桑名市立多度学園
# たどっ子だより
令和８年10月２日
No.26

## 音楽の力はすごいな「いのちと夢のコンサート」




全国の小中学校を訪問してコンサートを行い、音楽の教科書にも曲が載っている弓削田健介さんをお迎えして、開校記念行事「いのちと夢のコンサート」を開催しました。私たちが生きていく上で最も大切にするもの、それは「いのち」です。私たちが夢をもって、夢に向かって頑張っていけることが、生きる喜びにつながっていくことと思います。その「いのち」と「夢」をテーマにしたコンサートでは、弓削田さんのメッセージ性のある曲を語りとともにたくさん歌っていただきました。「日本中に元気を届ける活動」を続ける弓削田さん。多度学園の開校の記念に、子どもたちに「いのち」の大切さ、「いのちのつながり」を改めて感じさせていただきました。元気と感動をいただきました。保護者や地域の方にもお忙しい中、多数観覧いただきありがとうございました。「感動しました！」「子どもたちの歌声が素晴らしかった！」「子どもたちがしっかり聴いていましたね！」などのお声をいただきました。





コンサート後は、弓削田さんを校舎案内し、子どもたちから「ゆげたさ～ん」の声が廊下に響いていました。また、６年２組で給食をともにしていただき、子どもたちからたくさんの質問があったようです。

学校で学習する教科学習をはじめ、「平和」「防災」「人権」などの学習もすべて「いのち」を大切にすることにつながるものだと思います。このコンサートから改めて「自分も仲間も大切にする」「いのちを大切にする」学習を深めていってほしいと願っています。

## 子どもたちの声から





２年
けんすけさん、ほいく園の友だちのことを思いださせてくれてありがとうございます。

１年
「たいようのいのち」がかんどうして、なみだがでそうでした。「ハナミズキ」もかんどうしました。



３年
ゆげたさんが言ったように、目をつぶって名前を心の中で言ったら、ほんとにお父さんとお母さんの声が聞こえました。

４年
命の大切さのことに感動しました。今ある命は、ご先ぞ様が生んで生んでをくりかえして今命があるということがすごく分かりました。歌の歌詞も心に残る、さざるような歌詞ばかりですごいいいなと思いました。これからも聞いた人が感動する歌を作ってほしいです。

５年
今日のコンサートで命のことについて考えることができました。命は大切なんだと改めて思うことができました。名前を付けてくれた親や家族にかんしゃしたいです。歌は、とてもすてきな歌詞で感動しました。本当にありがとうございました。



８年
初めてこのような演奏を聞いてすごくよかったです。命の大切さを学ばせてもらった６０分間でした。音楽でこんなに感動することがあるんだなって思えたし、音楽の力ってすごいなって思いました。命はたくさんの人でつないできたバトンなのかなって思ったし、これから明日をもっと大切にしていきたい。



６年
歌を聞きながら思ったのは、私を生んでくれたパパとママに感謝したいです。今思えば、だれか一人いなかったら、私はいない。命はつながっているんだなと思いました。名前は、親からの一番初めのプレゼントなんだと思いました。



９年
今回は素敵な演奏をありがとうございました。健介さんの話や歌を聞いて、自分や他人を大事にするということの大切さや挑戦することの大切さを学びました。僕も、世界で挑戦しようと思いました。これからも頑張ってください。

７年
命の大切さを感じることができてすごくよかったなと思いました。一番最初の「ハナミズキ」から音楽にすいこまれました。給食の前に流れる「いただきます」は、生き物の命は尊くて、だからこそご飯は感謝をもって食べようと思いました。「いのちのたいよう」もみんなで歌うと一体感がでて楽しかったです。ありがとうございました。

## ちょっといい話

旧多度中小学校の解体工事に係り、水谷建設の工事関係者の皆さんが、近辺の登下校の見守りをしてくださっています。通学路が変更になっていましたが、10/1 よりきれいに舗装された元の道を通ることになった初日、子どもたちの一人が、「わー、すごいきれい！さすが水建！」と感嘆の声を発し、それを聞いた工事関係者の方がとてもうれしくなったと聞きました。とてもきれいにしていただきました。今後の工事も安全を願っております。

